

春号 みどり通信

発行 21世紀記念公園 麓山の杜管理事務所
連絡先 〒963-8876 郡山市麓山1-16-17
TEL 924-2194 FAX 924-2195

◆みどりの教室◆ …参加費 無料

□樹木観察会、ハナカツミ講習会

①4月16日(日)10:00~12:00

場所:とんがりふれあい館ホール

定員15名…(3/25~4/5 予約受付)

②4月16日(日)13:00~15:00

定員15名…(3/25~4/5 予約受付)

~樹木医と園内の樹木観察と

市の花ハナカツミを育てる~



◆みどり講習会◆ …参加費 無料

□4月23日(日)10:00~12:00 場所:とんがりふれあい館ホール

内容 記念樹の植え方、年間管理

常緑樹の剪定

□5月28日(日)10:00~12:00

内容 記念樹の植え方、年間管理

シャクナゲ・ツツジ類の花後の管理

□6月25日(日)10:00~12:00

内容 記念樹の植え方、年間管理

夏の樹木管理

※ご希望のかたは、
当日お越しください

水やり

この時期は、芽を膨らませるために水分を多く必要としますので、水分が根まで届くようにたっぷりあげます。また、この時期は風が吹いて乾燥するので、植え替えて間もない場合も十分に水やりを行います。しかし、いつも土が湿っているような状態に水やりを行うとかわって根腐れをして枯れてしまうので、メリハリをつけた水やりが大切です。

植替え

多くの樹種の植え替えは可能なので、植え替えを考えている場合は早めに済ませます。この時期は乾燥しやすいので、土壌の保水力と通気性が大切です。植え替え用土は、赤玉土を6~7割、完熟腐葉土を3~4割を混ぜ込んだ土が基本で、植え替えをする土壌条件を見極めて植物にあった状態に改良する事が、その後の成長と管理の上でも大事になります。

剪定

落葉樹は、芽が開きはじめるので剪定の時期は終わりです。

常緑樹と針葉樹は、この時期が適期です。サザンカ・ツバキ・キンモクセイは、4月頃に早めに済ませます。また、シャクナゲやツツジ類は、開花後に花柄を摘み取ります。そうすることで、次の花芽がでやすくなります。

コニファー類も、4月頃早めに済ませます。コニファー類の刈込剪定をする場合は、強剪定（深く枝を切ること）も可能で、直ぐに新芽が吹きだして切り口が目立たなくなり樹形が綺麗になります。

マツ類の芽摘み（みどり摘み）は、G.W.頃が適期です。芽摘みは、伸びた新芽の2/3位を摘んで残

します。この作業を行うことによって、マツは整った姿になります。

生垣は、6月頃（新芽がかたまってきたころ）が、刈込の時期になります。刈り込むことによって枝が緻密になり綺麗な姿になります。

樹木は強く剪定をすることによって、その後に枝が強く伸びだすことを考えて剪定作業を行います。



病害虫

カエデ類は、もうすでに新芽のところにアブラムシがびっしりと発生しているのが見られます。早く退治しないと、葉が縮んだりして見た目も悪くなります。

また、これからはイモムシ類（ケムシ）が、多く発生します。アメリカシロヒトリは、ここ数年は多く発生していませんが、この時期に 1 回目の発生が見られます。ケムシは、種類によって毒をもっているため注意が必要です。

マツ枯れの予防には、マツノマダラカミキリの退治が重要ですから G.W.頃から殺虫剤散布（MEP 乳剤など）をします。

うどん粉病は、5 月頃から梅雨に入るまでが発生しやすくなります。特に、ハナミズキなどは発症しやすいので、今頃から殺菌剤を散布して防ぎます。

ただし、薬剤を散布するときは、必ず取扱説明書を読んで用量・回数・使用方法を守ってください。

病気は予防、害虫は発生初期の防除することが、植物を守りその成長を助けることになります。



ウメの木にカイガラムシがびっしりついています。⇒

肥料

この時期は、多くの樹種で必要はありません。肥料をあげすぎてしまうと軟弱に育ち、病害虫に対して抵抗力が弱くなります。生垣やサツキ・ツツジ類などは、剪定後に肥料を与えます。

野菜の肥料があるからと、樹木に使用することはやめましょう。成分が強すぎて、樹木には向きません。

樹木には、肥料焼けの心配が少ない油粕などが適しています。

遅霜

ヤエザクラの咲く時期までは、遅霜の心配があります。この時期になると植物は耐寒性が落ちて、冬の間だったら大丈夫だった寒さでも、これからは大きな障害となります。ひどい場合は、枯れてしまう事もあります。

去年は、会津地方でミシラズ柿に大きな被害がでました。室内に取り込んでおいた植物を戸外に出す場合は、注意してください。

色々なベリー類

3 月のみどり講習会は、「庭先果樹栽培について」でした。〇〇ベリーというのは、小果実をつける植物の総称です。たとえば、ジュンベリー、マルベリー、グズベリーなど周りにいっぱいありますね(^o^)

食べても観賞しても楽しめるブルーベリーの植替え、剪定方法を実技で講習しました。

ブルーベリー（ハイブッシュ系・サザンハイブッシュ系・ラビットアイ系）は酸性の土壌（ピートモス）を好み、相性の良い同じ系統のブルーベリーの数種類を近くに植えると結実しやすくなります。

今回植え替えたブルーベリーは、スズランのような白い花を咲かせ、初夏には鮮やかな濃い紫色の実をつけ、秋には葉が紅葉してとても綺麗ですね。病害虫もつきにくく無農薬で育てられるベリーです。

◆みどりのつばやき◆

花壇の様子も、色とりどりの花が咲いてきました。桜や多くの花木が咲き始め、ひと雨降るたびに様変わりしてきます。

お弁当を持って、お出かけしてみませんか（^_^）

